

問合せ先

第五管区海上保安本部

警備救難部警備課

課長 庄司崇吾

電話 078-391-6553 (内線 3110)

第五管区海上保安本部 平成 30 年 1 月 25 日 午後 3 時 00 分発表

テロ対策にかかる官民の連携を強化します!

~官民連携テロ対策訓練の実施~

「G20 サミット首脳会議」、「ラグビーワールドカップ 2019 日本大会」、「第 32 回オリンピック競技大会 (2020/東京)」及び「東京 2020 パラリンピック競技大会」の国内開催を控え、海上及び臨海部における民間事業者の自主警備を推進するとともに、テロ対策に係る官民の連携を強化し、もって官民一体となったテロ対応能力の向上を図るため、「官民連携大阪港海上テロ対策訓練」を実施します。

<u>小型旅客船を対象としたこのようなテロ対策訓練の実施は、大阪では初</u> となります。

1 日時

平成30年2月7日(水)午前10時半~正午

2 場所

大阪港ユニバーサルシティポート周辺海域 (JRゆめ咲線ユニバーサルシティ駅から徒歩約5分)

3 参加機関

(1) 官公庁

近畿運輸局、大阪府警察本部、大阪水上警察署、此花警察署、第五管区海上保安本部、大阪海上保安監部、和歌山海上保安部(巡視船きい)

(2) 民間事業者

近畿旅客船協会、㈱キャプテンライン、㈱ユー・エス・ジェイ

(※ 順不同)

4 訓練内容

第 1 部 情報伝達訓練(10 時 45 分~11 時 00 分)

(株)キャプテンライン事務所への爆破予告電話を元に、官民の関係各所が情報の伝達・共有を行う。

第2部 実働訓練

1 避難誘導(11時10分~11時15分)

(株)キャプテンライン事務所から連絡を受けた航行中の同社所属船 (キャプテンアンクル) は、乗組員により船内で乗客の避難誘導を行いながら桟橋に入港する。

巡視船艇・警備艇は同船周辺海域の警戒を行う。

2 乗客に扮したテロリストの逮捕(11時20分~11時30分)

下船者の避難誘導中、乗客に紛れ込んでいたテロリストAが逃走、警察官が逮捕する。

続いて、乗客に紛れ込んでいたテロリストBが、持っていた不審物を 桟橋上に残して逃走、仲間のテロリストC及びDが操船するボートに乗 り込み海上に逃走したため、海上保安官が巡視船艇で追跡して逮捕する。

3 不審物 (爆発物) 対応 (11 時 30 分~11 時 45 分)

テロリストBが桟橋に残した不審物を警察官が処理する。

巡視船艇・警備艇は桟橋周辺海域の警戒を行う。

4 船内に潜んだテロリストの逮捕(11時 45分~11時 50分)

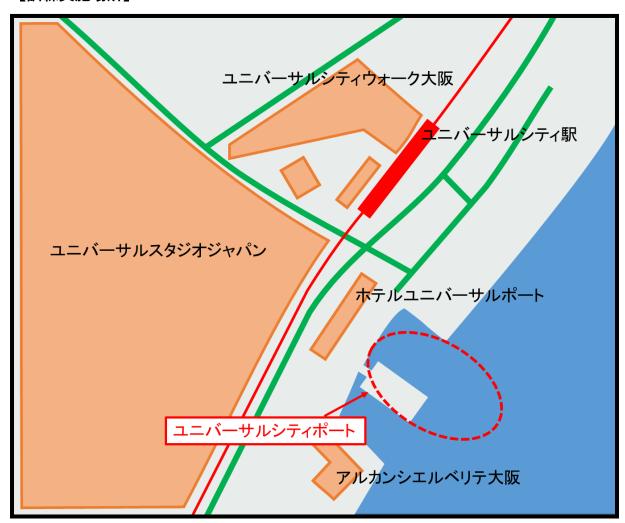
逮捕したテロリストから、船内にもう一人のテロリストが潜んでいる との情報を得て、海上保安官が船内を捜索、潜んでいたテロリストEを 発見、逮捕する。

※ 10 時 30 分から開始式、11 時 50 分から終了式を行います。

5 その他

避難誘導訓練及び船内に潜んだテロリストの逮捕訓練にあっては、キャプテンアンクルに乗船して取材することも可能です。

【訓練実施場所】



【訓練使用船舶】



船 名:キャプテン アンクル

総トン数:60トン

全 長: 25 メートル

速 力:10 ノット

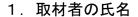
定 員:146名

就航航路:海遊館西はとば~ユニバ

ーサルシティポート

官民連携大阪港海上テロ対策訓練 取材申込書

取材を希望する社は、<u>平成30年2月6日(火)16:00</u>までに、第五管区海上保安本部警備救難部警備課宛、FAX(078-327-6651)にてご連絡ください。



2. 代表者連絡先 (携帯電話·FAX番号)

3. 車でお越しの場合は台数

4. キャプテンアンクルに乗船を希望する場合は人数

※ 当日は各社腕章をご持参いただき、常時着用をお願いいたします。